

平成24年度 大阪府学力・学習状況調査の結果概要

(1) 調査の目的

- 府内の児童生徒の学力および学習状況の向上の観点から、大阪府・大阪府教育委員会・各市町村教育委員会が、府内における児童生徒の学力および学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各学校が、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 児童生徒一人ひとりが、学習の到達状況を正しく理解し、学力や生活に目標を持ち、その向上への意欲を高める。

(2) 調査の対象学年

- 小学校および支援学校小学部の6年生
- 中学校および支援学校中学部の3年生

(3) 調査内容

- 学力に関する調査
 - ・小学校：国語、算数
 - ・中学校：国語、数学、英語
- 学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査
 - ・児童生徒アンケート
 - ・学校アンケート

(4) 6月12日に調査を実施した学校・児童生徒数

- 実施校数
 - ・小学校：624校
 - ・中学校：299校
- 実施児童生徒数
 - ・小学校：51,734人
 - ・中学校：46,046人

学力・学習状況調査を活かすために・・・

児童・生徒のみなさんへ

今回の学力・学習状況調査の大阪府全体の結果をお知らせします。

あわせて、みなさんの結果について書かれたプリントも配られますので、両方のプリントを参考にして、自分の学習をふりかえってください。

そして、得意なところはのびし、結果が良くなかったところについては、これからの学習で特に力を入れて取り組んでください。

今回の調査で、みなさんが特にならばっているとわかったことは、次の3点です。

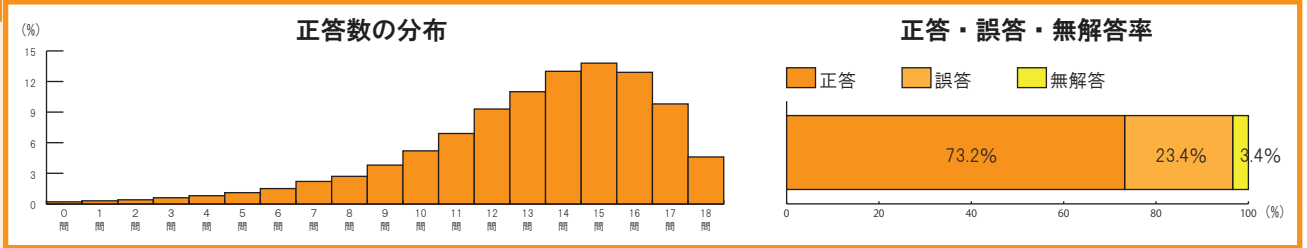
- あきらめずに最後まで問題に取り組んだこと
- 学校のきまりを守るなど、規則正しい学校生活を送っていること
- 自分の意見を発表するなど、積極的に授業に参加していること

意欲やまじめさ、積極性は、みなさんの成長をささえる大事な「土台」です。これらの「土台」をもとにして、これまで以上に授業や家庭での学習にがんばって取り組んでください。

小学校国語

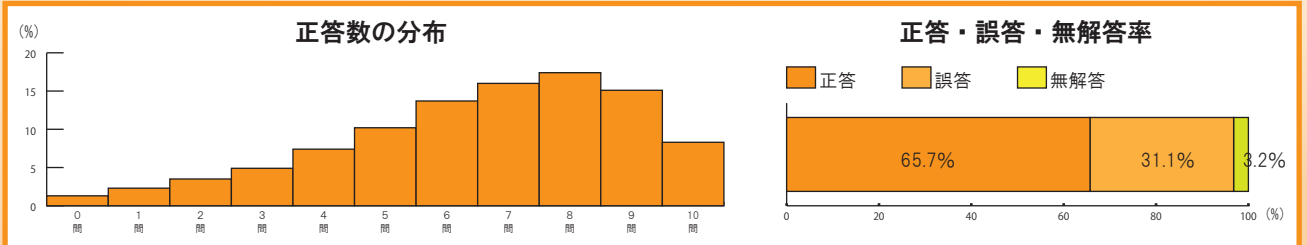
国語Aの平均正答率：73.2%

大問番号	中間番号	小問番号	問題概要	問題形式	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言語※	大阪府の平均正答率	
問1		ア	文脈に即して漢字を正しく書く	(およいだ)	短答			★	85.9	
		イ		(きかい)	短答			★	58.0	
		ウ		(きょうりょく)	短答			★	92.3	
問2		ア	文脈に即して漢字を正しく読む	(率いて)	短答			★	89.6	
		イ		(減少)	短答			★	91.3	
		ウ		(易しい)	短答			★	85.1	
問3		1	ローマ字を読む (Sapporo)	短答				★	80.3	
		2	ローマ字で書く (秋田)	短答				★	54.2	
問4	-	ア	正しい漢字を選択する (コウ成)	選択				★	73.8	
		イ	正しい漢字を選択する (カン心)	選択				★	31.2	
		二	国語辞典を利用して調べる言葉を言い切りの形に直して書く	短答				★	85.1	
問5	-	三	国語辞典を利用して、複数の意味の中から適切なものを選択する	選択				★	56.6	
		一	スピーチの内容に即して、カードを並べかえる	短答	★				82.9	
		二	スピーチの工夫として適切なものを選択する	選択	★				86.7	
問6	-	一	聞いた話をもとに作り方のメモの中に入る適切な内容を書く	短答		★			86.0	
		二	作り方のメモの書き直し方を説明したものとして適切なものを選択する	選択		★			48.2	
問7			説明的な文章の題名として適切なものを選択する	選択			★	84.3		
問8			物語の一部を読んで、登場人物の心情として適切なものを選択する	選択			★	46.6		
※「言語」とは、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項のことを指します。					問題の数	2	2	2	12	18
					大阪府の平均正答率 (%)	84.8	67.1	65.5	73.6	



国語Bの平均正答率：65.7%

大問番号	小問番号	問題概要	問題形式	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言語※	大阪府の平均正答率		
問1	一	説明文を読み、その内容をまとめた表の空欄に適する文を書く	短答		★	★		75.4		
	二	一文を入れるのにふさわしい場所を選択する	選択			★		59.9		
問2	一	司会として発言を聞き、内容を整理して書く	記述	★				61.8		
	二	記録係として発言を聞き、意見と理由を整理して簡潔に書く	短答	★				85.8		
	三	司会の進め方の良いところの説明として適切なものを選択する	選択	★				70.2		
問3	一	かべ新聞の構成を説明したものとして適切なものを選択する	選択		★	★		63.2		
	二	かべ新聞の記事に、適切な小見出しを書く	短答		★			64.0		
	三	三枚の写真の中から、新聞に入れる写真として適切なものを選択し、選んだ理由を書く	記述		★	★		82.2		
	四	お知らせのポスターにぬけている情報を書く	短答		★			52.5		
問4		三つのコンクールのの中から、応募条件に合ったものを選択し、選んだ理由を書く	記述			★		41.5		
※「言語」とは、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項のことを指します。					問題の数	3	5	5	-	10
					大阪府の平均正答率 (%)	72.6	67.5	64.4	-	



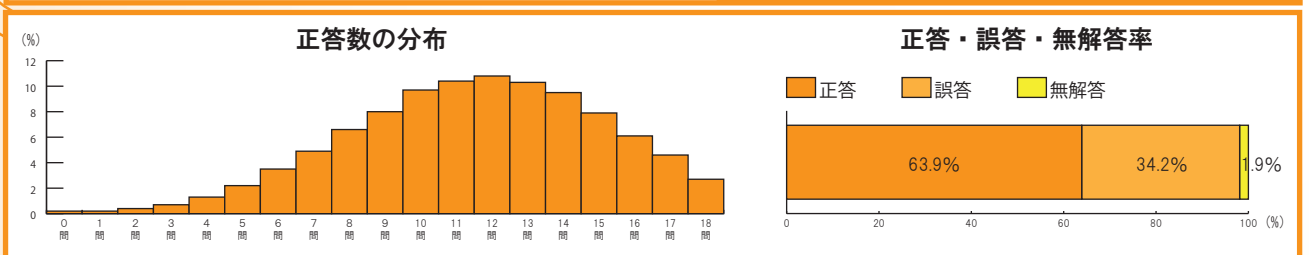
小学校国語について

- 学力の分布は、A問題・B問題とも、頂点が正答数の多い側に寄った山型です。B問題では、これまでの学力調査等の中で最も無解答率が低く、ねばり強く問題に取り組んでいます。
- 漢字の読み書きや話し合いの内容を簡潔にまとめる問題、写真を選びその理由を書く問題については、正答率が高く、概ね良好な結果です。
- インタビューの内容をポスターにまとめたり、コンクールの応募条件を読み取ったりする問題など、文章から必要な情報を取り出して書くことに課題が見られます。

小学校算数

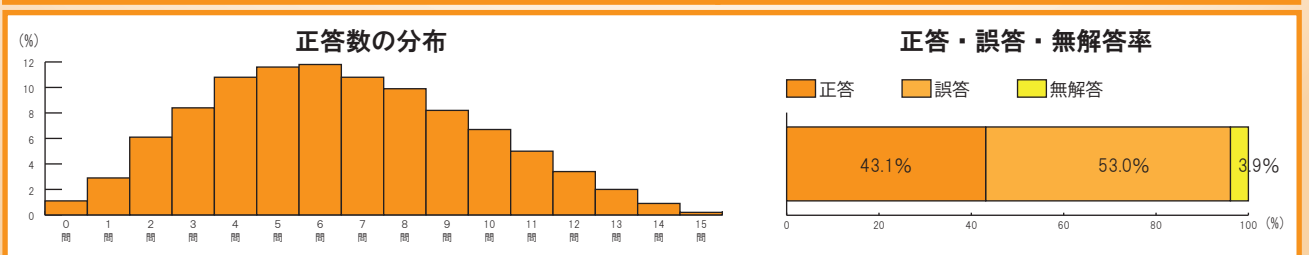
算数Aの平均正答率：63.9%

大問番号	小問番号	問題概要	問題形式	数と計算	量と測定	図形	数量関係	大阪府の平均正答率	
問1	(1)	350-137+150 を計算する	短答	★				74.1	
	(2)	20-2.1 を計算する	短答	★				71.8	
	(3)	4×2.8 を計算する	短答	★				87.6	
	(4)	$\frac{1}{3}-\frac{1}{9}$ を計算する	短答	★				82.8	
	(5)	$\frac{4}{9} \div 2$ を計算する	短答	★				88.7	
	(6)	20-10÷2 を計算する	短答				★	59.7	
問2	(1)	3つの数の共通の約数を選ぶ	選択	★				90.2	
	(2)	0.37 を分数で表す	短答	★				85.3	
	(3)	25840 を 26000 にした方法を選ぶ	選択	★				39.2	
	(4)	任意の数に 0.8 を加減乗除する計算のうち、結果がその任意の数より小さいものを選ぶ	選択	★				50.3	
問3		分度器を用いて 180° を超える角度を測る	短答		★			33.6	
問4		正方形の半分の三角形と同じ面積の図形を選ぶ	選択		★			41.8	
問5		面積と人数の関係で、正しい内容の文を選ぶ	選択		★			38.9	
問6	(1)	与えられた図形と合同な図形を選ぶ	選択			★		93.9	
	(2)	直方体を完成させるのに必要な図形を選ぶ	選択			★		73.0	
問7		円周率の求め方で正しいものを選ぶ	選択			★		55.9	
問8		与えられた数量の組み合わせから 1冊あたりの値を求め該当する項目を選ぶ	選択				★	62.2	
問9		33000 km ² の 6% を求める式を書く	短答				★	21.0	
				問題の数	9	3	3	3	18
				大阪府の平均正答率 (%)	74.5	38.1	74.3	47.6	



算数Bの平均正答率：43.1%

大問番号	小問番号	問題概要	問題形式	数と計算	量と測定	図形	数量関係	大阪府の平均正答率	
問1	(1)	熱量を計算し、棒グラフをかく	短答				★	73.2	
	(2)	条件からおかずを選び、その理由を答える	記述				★	19.3	
	(3)	表から割合をもとめ、適切なグラフを選ぶ	選択				★	58.5	
問2	(1)	階段状に積まれた積み木の一部を移動させ、直方体のたて、横、高さを求める	短答			★		63.3	
	(2)	階段状に積まれた積み木の一部をまとまりで移動させ、直方体になる組合せを選ぶ	選択			★		37.9	
	(3)	立方体を作るのに必要な積み木の個数を求める	短答			★		26.1	
問3	(1)	「農業で働く人の総数」の減り方について適切な内容を選ぶ	選択				★	63.2	
	(2)	「60歳以上の人数」の変化について、適切な内容を選ぶ	選択				★	32.9	
	(3)	「60歳以上の人数」の割合の変化の様子について答える	記述				★	9.1	
問4	(1)	値引き後の値段を求める式を選ぶ	選択	★			★	42.0	
	(2)	えんぴつ 9本の値段と割り引きが適用される 10本の値段の差を求める	短答	★			★	48.0	
	(3)	2つの店のえんぴつの本数と値段の関係をもとに、値段の差を求める	短答	★			★	23.0	
問5	(1)	図形の性質をもとに、同じ道のりの図を選ぶ	選択			★		59.6	
	(2)	ⓐの花だんの情報をもとに、㉑に植えるばらの数を求める	短答		★			78.0	
	(3)	平行四辺形の性質を用いてばらの数の求め方を答える	記述		★			12.9	
				問題の数	3	2	4	9	15
				大阪府の平均正答率 (%)	37.7	45.4	46.7	41.0	



小学校算数について

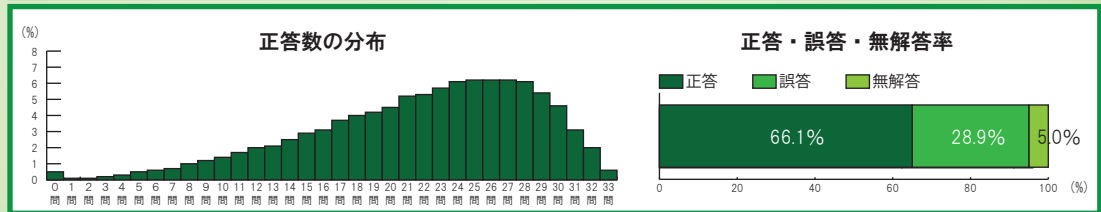
- 学力の分布は、A問題では頂点が正答数の多い側に寄った山型ですが、B問題では頂点が少ない側に寄った山型となっています。A問題では、これまでの学力調査等の中で最も無解答率が低く、ねばり強く問題に取り組んでいます。
- 計算問題は正答率が高く、概ね良好な結果です。
- 円グラフや棒グラフで表される割合の理解や給食の献立のカロリーを考える問題などで、答えの求め方について説明することに課題が見られます。

中学校

国語

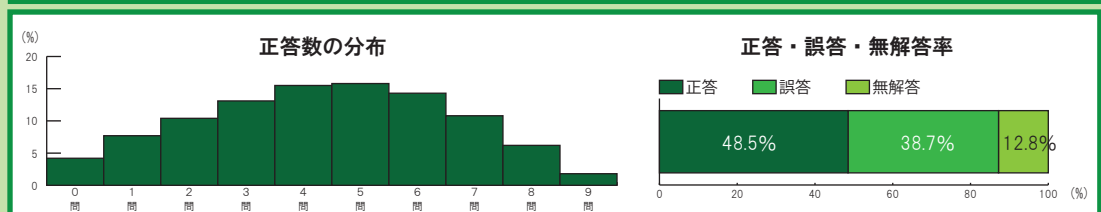
国語Aの平均正答率：66.1%

大問番号	中間番号	小問番号	問題概要	問題形式	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	大阪府の平均正答率	
問1	一	ア	「古くから」が直接かかる箇所を選択する	選択				★	64.4	
	二	イ	「絵画」と同じ組み立ての熟語を選択する	選択				★	64.2	
	三	ウ	同じ意味を表す文を完成させる	短答				★	62.6	
	四	エ	漢和辞典で調べたことをもとに、漢字の意味を選択する（光沢）	選択				★	83.4	
	五	サ	国語辞典で調べたことをもとに、語句の意味を選択する（伸びる）	選択				★	50.4	
	六	オ	空欄に当てはまる「深い味わいがあるさま」という意味の語を選択する	選択				★	65.4	
	七	セ	空欄に入る適切な接続の言葉を選択する	選択				★	77.8	
	八	カ	適切な漢字を選択する（セイサン）	選択				★	76.8	
	九	ス	適切な漢字を選択する（上られ）	選択				★	45.6	
	十	キ		漢字を読む（特性）	短答				★	93.9
		ク		漢字を読む（練りながら）	短答				★	83.3
ケ			漢字を読む（適度）	短答				★	96.5	
コ			漢字を書く（ヤクワリ）	短答				★	82.1	
シ			漢字を書く（セイブン）	短答				★	60.5	
十一	ソ		漢字を書く（ソウイクフウ）	短答				★	27.3	
	一		空欄に入る適切な副詞を選択する	選択				★	79.7	
	二		登場人物が悲しんだ理由を書く	短答				★	86.3	
	三		文章全体の書き方の特徴として適切なものを選択する	選択				★	55.0	
	一		スピーチの工夫として適切なものを選択する	選択	★				68.6	
問3	二		文を論理的でわかりやすい話の構成に並べているものを選択する	選択	★				63.6	
	三		スピーチを聞いてまとめたメモの空欄に入る言葉を書く	短答	★				79.3	
問4	一		歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（はへたり）	短答				★	65.7	
	二		「きだはしあがらず」の理由を選択する	選択				★	70.0	
	三		「わらはれた」の主語を選択する	選択				★	71.0	
問5	一		「ちらしのよいところ」として適切なものを選択する	選択				★	66.8	
	二		メモをもとに、ちらしの空欄に入る言葉を書く	短答				★	48.5	
	三		全校生徒に呼びかける表現に書き直す	短答				★	70.0	
問6	一		話し合いの参加者の話し方の特徴として適切なものを選択する	選択	★				58.1	
	二		発言の仕方の良い点を説明しているものとして適切なものを選択する	選択	★				73.4	
問7	一		段落が入る適切な位置を選択する	選択				★	43.5	
	二		問題提起に対する答えを一文で書く	短答				★	67.5	
	三		文章と資料から読み取れないものを選択する	選択				★	50.2	
問8			行書の特徴を説明した言葉の組み合わせとして適切なものを選択する	選択				★	29.9	
					問題の数	5	3	9	16	33
					大阪府の平均正答率(%)	68.6	61.8	65.4	66.5	



国語Bの平均正答率：48.5%

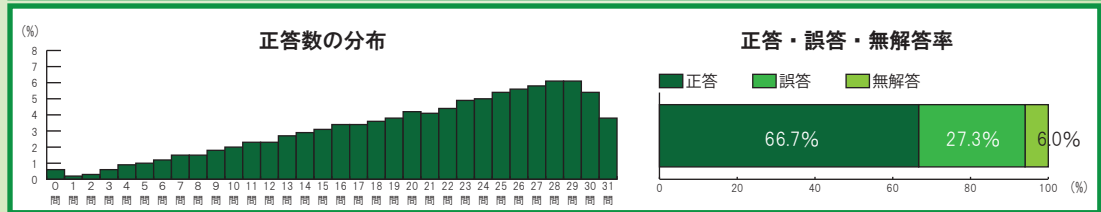
大問番号	小問番号	問題概要	問題形式	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	大阪府の平均正答率		
問1	一	会話の空欄に当てはまる記事の見出しを選択する	選択				★	68.8		
	二	二つの資料を比べて読み、一方の資料の空欄にあてはまる語句を抜き出す	短答				★	72.7		
	三	会話の内容に沿った一文を条件に従って書く	記述		★		★	67.8		
問2	一	「この図」にあてはまるものを選択する	選択				★	55.4		
	二	「方言の伝わり方」を説明した適切な言葉抜き出す	短答				★	13.0		
問3	三	方言を聞く機会が増えた理由を条件に従って書く	記述		★		★	32.1		
	一	音の違いを説明する文の空欄を完成させる部分を抜き出す	短答				★	21.5		
	二	表現や構成の特徴として適切なものを選択する	選択				★	61.1		
三		文章に合う挿絵を選び、それを選んだ理由を条件に従って書く	記述		★		★	44.2		
					問題の数	—	3	9	—	9
					大阪府の平均正答率(%)	—	48.0	48.5	—	



中学校 数学

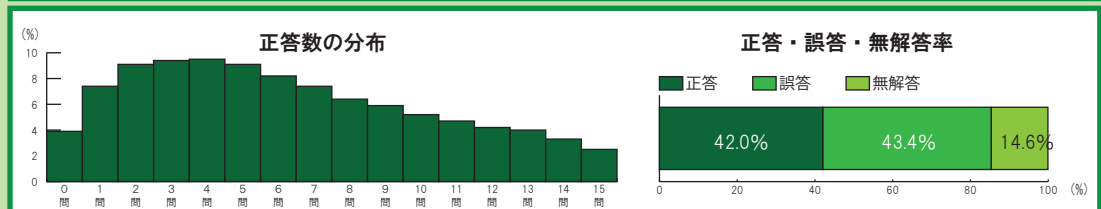
数学Aの平均正答率：66.7%

大問番号	小問番号	問題概要	問題形式	数と式	図形	関数	資料の活用	大阪府の平均正答率	
問1	(1)	$-4-6 \times 2$ を計算する	短答	★				85.2	
	(2)	$\frac{1}{4}-0.5$ を計算する	短答	★				68.2	
	(3)	$-6x^2y \div 2xy$ を計算する	短答	★				89.1	
	(4)	$3x-y+(x-\frac{1}{2}y)$	短答	★				58.8	
問2	(1)	$-4 < x < 3$ を満たす整数の個数を選ぶ	選択	★				71.4	
	(2)	「3を加えて5倍すること」を表す式を選ぶ	選択	★				69.6	
	(3)	$x=3, y=-2$ のとき $-4x-3y$ の値を求める	短答	★				81.4	
	(4)	$3x-y=5$ を y について解く	短答	★				63.7	
問3	(1)	連立方程式 $\begin{cases} 2x+y=1 \\ x-y=2 \end{cases}$ を解く	短答	★				72.7	
	(2)	立てた方程式で、注目した数量を選ぶ	選択	★				53.2	
問4	(1)	3点から等距離にある点の作図の方法を選ぶ	選択		★			40.6	
	(2)	直角二等辺三角形を180度回転させたとき、頂点Aが移動する点を選ぶ	選択		★			51.4	
	(3)	平面図と立面図から立体をよみとり、その立体の見取図を選ぶ	選択		★			86.1	
問5	(1)	二直線が平行になるための角の条件を選ぶ	選択	★				58.2	
	(2)	平行線を利用して角の大きさを求める	短答	★				87.4	
	(3)	五角形の内角の和を求めるときの考え方を表す式を選ぶ	選択	★				66.6	
問6	(1)	証明をする上で必要のない記述を選ぶ	選択	★				49.3	
	(2)	合同な三角形の対応する辺を答える	短答	★				80.8	
問7	(1)	平行四辺形を特別な四角形にするために加える新たな条件を選ぶ	選択	★				34.3	
	(2)	平行四辺形の性質を記号で表したものを選ぶ	選択	★				59.7	
問8	(1)	比例関係を示す表中の値を求める	短答			★		87.2	
	(2)	比例のグラフについて、 x の変域に対する y の変域を求める	短答			★		54.2	
問9	(1)	反比例の性質を表した記述を選ぶ	選択			★		63.8	
	(2)	反比例 $y=-\frac{4}{x}$ のグラフを選ぶ	選択			★		69.2	
問10	(1)	一次関数の式から、与えられた範囲における変化の割合を求める	短答			★		31.1	
	(2)	一次関数のグラフ上にある格子点の座標を1つ求める	短答			★		61.8	
問11	(1)	給水の途中で水を止めていた時間を求める	短答			★		73.2	
	(2)	給水管Aから1分間に出る水の量を求める	短答			★		75.3	
	(3)	給水の様子について正しい記述を選ぶ	選択			★		74.4	
問12	(1)	通学時間の分布を表したヒストグラムについて、20分以上かけて通学をする生徒の数を選ぶ	選択				★	74.0	
	(2)	2枚の硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表が出る確率を求めるときの正しい考え方を選ぶ	選択				★	74.4	
				問題の数	10	10	9	2	31
				大阪府の平均正答率 (%)	71.3	61.4	65.6	74.2	



数学Bの平均正答率：42.0%

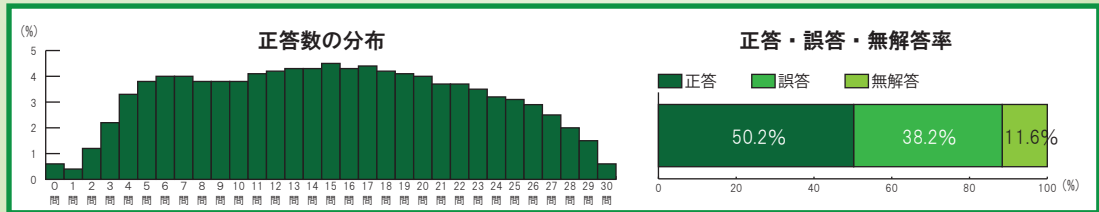
大問番号	小問番号	問題概要	問題形式	数と式	図形	関数	資料の活用	大阪府の平均正答率	
問1	(1)	レースの状況を示すグラフから、このレースが何メートルで競ったものか答える	短答			★		70.6	
	(2)	スタートしてから1分後に、先を泳ぐのは「たつやさん」か「けんいちさん」かを選ぶ	選択			★		70.3	
	(3)	レースの結果、どちらが何メートル差で勝ったか答える	短答			★		50.0	
	(4)	グラフの3つの交点において、二人の泳ぐ向きを表す図をそれぞれ選ぶ	選択			★		65.0	
問2	(1)	連続する3つの偶数の和が2の倍数になることを説明する	記述	★				37.5	
	(2)	連続する3つの偶数の和が(1)以外で何の倍数になるか求める	短答	★				48.6	
	(3)	連続する3つの偶数の和の考え方を活用した「数当てゲーム」の種明かしの説明を完成させる	短答	★				36.7	
問3	(1)	大小2つの正方形の頂点を結ぶ2本の線分の長さが等しいことの証明を完成させる	短答		★			38.2	
	(2)	正方形CEFGを点Cで回転させたとき、 $\triangle BCG$ と $\triangle DCE$ の面積の和が最大になる角度を選ぶ	選択		★			50.3	
問4	(1)	てんびんでつりあいのとれる重さを求める	短答			★		30.2	
	(2)	「重さ」と「距離」の関係を説明した文を選び、関係式を求める	短答			★		21.4	
	(3)	おもりを4つまで使ってつりあいが取れる場所とおもりの個数を答える	短答			★		36.1	
問5	(1)	積み上げた4つのテニスボールの中心を結ぶ線がつくる立体の展開図を選ぶ	選択		★			48.3	
	(2)	A テニスボールがぴったり収まる円柱の表面積の求め方を説明する B テニスボールがぴったり収まる立方体と円柱の表面積を比較して大小を判断し、その考え方をかく	記述		★			15.9 11.5	
				問題の数	3	5	7	—	15
				大阪府の平均正答率 (%)	40.9	32.9	49.1	—	



中学校英語

英語の平均正答率：50.2%

大問番号	小問番号	問題概要	問題形式	聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	大阪府の平均正答率
問1	(1)	<リスニング> 二人の会話を聞き、その内容に対する質問の答えとなるイラストを選択する	選択	★				92.6
	(2)		選択	★				90.8
	(3)		選択	★				46.9
	(4)		選択	★				44.5
問2	(1)	<リスニング> 二人の会話を聞き、最後の発言に対する応答文を選択する	選択	★				69.2
	(2)		選択	★				55.9
	(3)		選択	★				57.1
	(4)		選択	★				32.5
問3	(1)	短い英文を読み、空欄に当てはまる動詞を選択する	選択			★		56.5
	(2)		選択			★		81.4
問4	①	文章を読み、空欄に文脈に即した単語を書く	短答			★	★	45.5
	②		短答			★	★	37.8
問5	①	文章を読み、空欄に文脈に即した単語を書く	短答			★	★	55.3
	②		短答			★	★	15.8
問6	(1)	会話文と資料を読み、質問の答えとなる文の空欄に単語を書く	短答			★	★	21.2
	(2)		短答			★	★	22.8
問7	(1)	作文を読み、質問の答えとなる文の空欄に単語を書く	短答			★	★	58.7
	(2)		短答			★	★	54.4
	(3)		短答			★	★	25.7
問8	(1)	資料を読み、質問の答えとして適切なものを選択する	選択			★		74.5
	(2)		選択			★		75.7
	(3)		選択			★		51.4
問9	(1)	英文を読み、質問の答えとして適切なものを選択する	選択			★		69.1
	(2)		選択			★		75.2
	(3)		選択			★		68.4
問10	(2)	日本語のメモと語句リストをもとに、疑問詞から始まる英文を書く (1)は例文	記述				★	21.8
	(3)		記述				★	26.1
	(4)		記述				★	6.3
	(5)		記述				★	34.5
問11		与えられたテーマに対して、それを説明する英文を書く	記述				★	38.5
			問題の数	8	—	17	14	30
			大阪府の平均正答率 (%)	61.2	—	52.3	33.2	



中学校国語について

- 学力の分布は、A問題では頂点が正答数の多い側に寄った山型ですが、B問題では頂点が正答数のやや少ない側に寄った山型になっています。
- 漢字を正しく読む問題は正答率が高く良好な結果ですが、日常に使うことが少ないと思われる語句を漢字で書くことに課題が見られます。
- 方言について考える問題や物語文の問題など、長い文章において、与えられた条件に従って要点や表現の違いを読み取ることに課題が見られます。

中学校数学について

- 学力の分布は、A問題では頂点が正答数の多い側に寄った山型になっているものの、正答数の少ない方にも広がりが見られます。B問題では、頂点が正答数の少ない側に寄った山型となっています。
- 計算問題は正答率が高く、概ね良好な結果です。
- 一次関数における変化の割合や四角形の条件を考える問題など、数学的な現象や法則について、その意味や理由を説明することに課題が見られます。

中学校英語について

- 学力の分布は、正答数の少ない方にかたよりのある台形型になっています。
- 聞き取り問題については、他の問題に比べ正答率も高いですが、聞き取った内容を活用して判断し、答える問題の正答率は低くなっています。
- 日本語に合うように、適切な疑問詞を使って疑問文を完成させることや、会話文の内容を理解し、他の情報と関連付けて英語を書くことに課題が見られます。

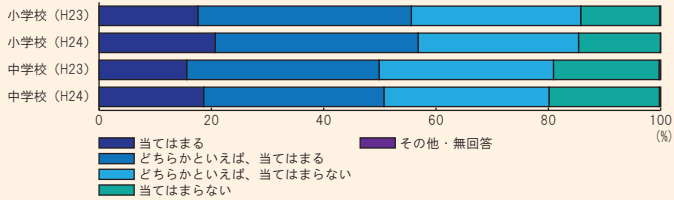
児童生徒のみなさんへ 学習状況調査の結果から

昨年度と比べて「改善が見られた点」「今後さらに伸ばしてほしい点」についてお知らせします。

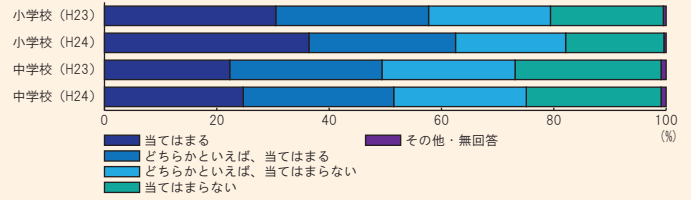
○国語、算数・数学の勉強は好き

小・中学校とも「国語」「算数・数学」が好きだと答えた人が増えています。その教科を好きになることによって、いっそうやる気をもって学習に取り組むことができます。

国語の勉強は好きですか



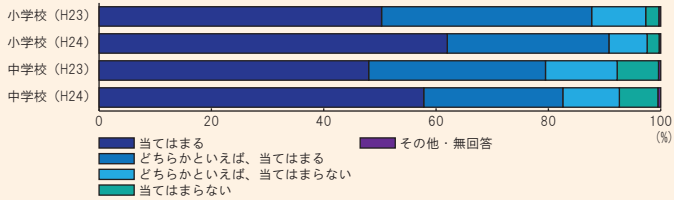
算数・数学の勉強は好きですか



○文章で書く問題について最後まで書こうと努力した

最後まで取り組んだと答えた人が大きく増えました。無解答も減っています。あきらめずに問題に向き合う姿が伝わってきます。

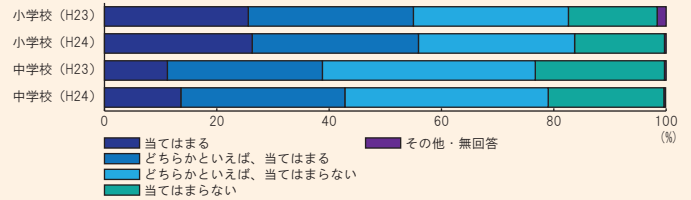
国語の問題で、最後まで解答を書こうと努力しましたか



○授業で、自分の考えをよく発表する

積極的に発表することにより、自分の考えをまとめる力や考えをうまく伝える力が育ちます。

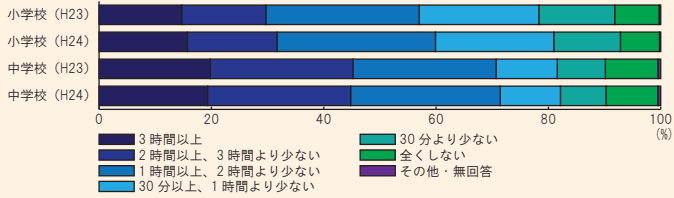
ふだんの授業では、自分の考えを発表する機会がよくありますか



○ふだんの日(月～金曜日)の勉強時間

少しずつですが、勉強時間が30分より少ない人が減ってきています。学習内容をしっかりと身につけるためには、家でも計画的に勉強することが大切です。

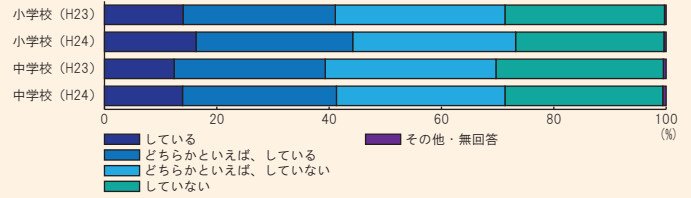
学校以外で、ふだん1日あたりどれくらい勉強をしますか



○授業の復習をする

授業の復習に取り組む人が増えてきています。授業で学んだことをしっかりと身につけるためにも復習は大切です。

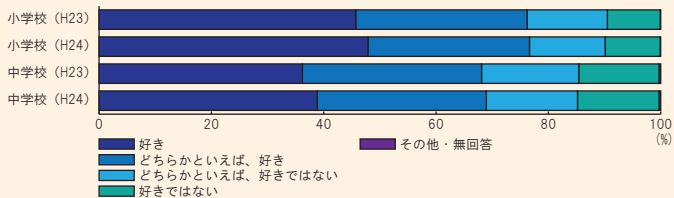
学校の授業の復習をしますか



○読書が好き

読書が好きな人が増えています。読書は、自分の感性を豊かにします。これからも、どんどん本を読みましょう。

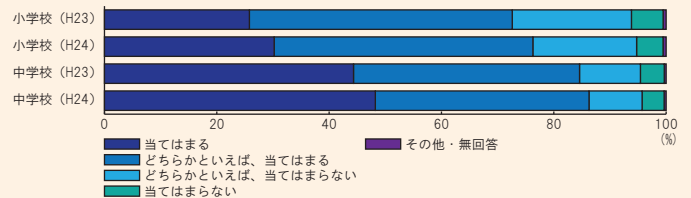
読書が好きですか



○学校のきまりを守っている

きまりを守っていると答えた人が増えました。ルールを守って充実した学校生活を、自分たちの力でつくってください。

学校のきまりを守っていますか



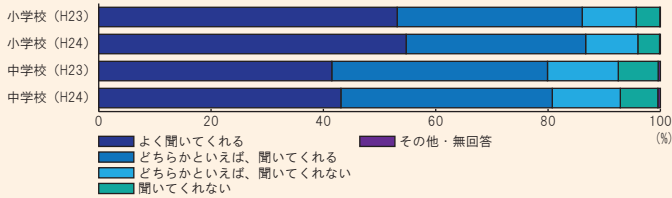
保護者のみなさまへ 学習状況調査の結果から

昨年度と比べて「改善が見られた点」「今後さらに伸ばしてほしい点」についてお知らせします。

○家の人は、学校の様子を聞いてくれる

日々の学校生活の中で、子どもたちはどんどん成長していきます。お子様との関わりを深めるため、その成長を認めるためにも、学校の様子をしっかりと聞いてあげてください。

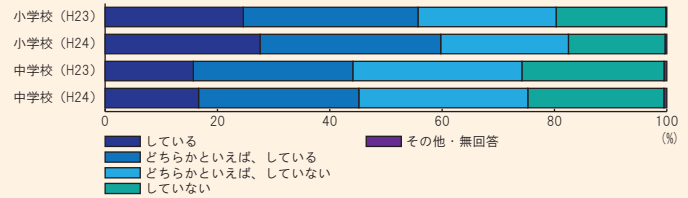
家の人は、学校の様子を聞いてくれますか



○計画を立てて勉強している

小・中学校で、計画を立てて勉強する子どもが増えています。家で計画的に学習する習慣はとても大切です。ご家庭でもぜひ応援してあげてください。

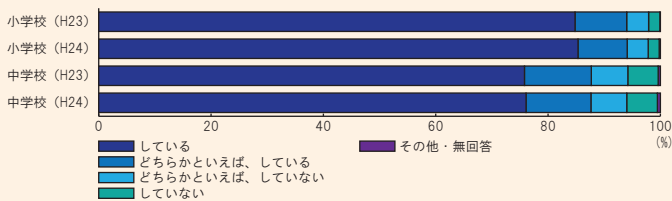
自分で計画を立てて勉強をしていますか



○朝食を毎日食べている

朝食は、一日を生活するためにも大切です。早寝早起きともあわせて、規則正しい生活を送れるよう気をつけてください。

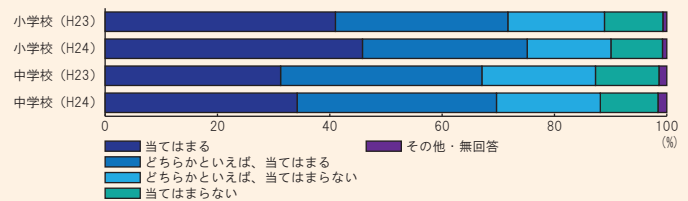
朝食を毎日食べていますか



○家で新聞やテレビのニュースを見る

新聞やテレビのニュースを見る子どもが増えています。社会の出来事に関心を持ち、自分の生活と関連して考える力を育むことは大切です。ご家庭でも、お子様との話題にしてください。

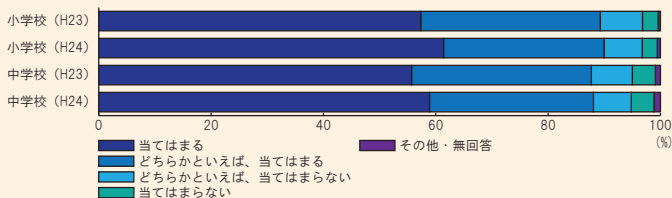
家で新聞やテレビのニュースを見ますか



○人の役に立つ人間になりたいと思う

人の役に立つ人間になりたいと思う子どもが増えています。具体的にそのような行動が見られたときには、しっかりとほめてあげてください。

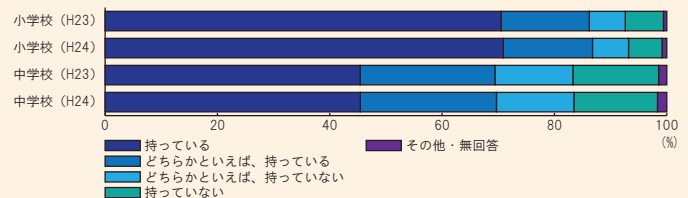
人の役に立つ人間になりたいと思いますか



○将来の夢や目標を持っている

夢や目標を持つことで、学習や運動に前向きに取り組むことができます。家庭でも、将来のことについて話す機会を持ってください。

将来の夢や目標を持っていますか



保護者のみなさまにお伝えしたいこと

この調査結果とは別に、お子様の結果を記載した個人票をお渡ししています。あわせてご覧いただき、お子様の学習状況を把握してください。

今回の調査では、「文章で書く問題について最後まで書こうと努力した」子どもの割合が増えるなど、ねばり強く課題に取り組んでいることがわかりました。また、復習や計画を立てて学習に取り組む子どもも増えています。

授業で学習した内容を定着させるためには、家庭での学習が大切になります。お子様の家庭での学習がさらに充実したものになるよう気を配っていただきたいと思います。

学校や教育委員会では「わかる授業」づくりをはじめ、さまざまな取組みを進めています。今回の結果をもとに、これまでの取組みの検証と、その改善を行ってまいります。

これからも、保護者や地域のみなさまと連携・協力し、子どもたちの確かな学力をはぐくんでまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

※今回お知らせする調査結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。